

平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年10月28日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 コメ兵
 コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月10日

(氏名) 石原 司郎
 (氏名) 鳥田 一利
 配当支払開始予定日

TEL 052-249-5366
 平成20年11月19日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	15,835	—	547	—	514	—	314	—
20年3月期第2四半期	15,036	2.6	704	94.8	667	102.3	388	81.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	27.91	—
20年3月期第2四半期	34.53	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第2四半期	18,356	—	11,128	—	60.6	—	988.65	
20年3月期	18,808	—	10,890	—	57.9	—	967.48	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 11,128百万円 20年3月期 10,890百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
21年3月期	—	7.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,220	3.0	1,685	△6.4	1,606	△6.8	961	△6.2	85.42

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	11,257,000株	20年3月期	11,257,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	307株	20年3月期	57株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第2四半期	11,256,893株	20年3月期第2四半期	11,256,943株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我が国経済は、原油、金属類等をはじめとする原材料高による企業収益の圧迫、米国のサブプライム問題を発端とする世界的な金融・証券市場の混乱等の影響により、景気の先行きに不透明感が増す状況となりました。このため、消費者心理の悪化及び原材料高に伴う物価上昇の影響等により、個人消費は弱含んで推移いたしました。

中古品小売業界においては、地金相場変動の影響による宝石・貴金属等商品の買取仕入業者の増加、インターネットによる中古品売上の普及等により、買取・販売競争の激化が更に加速する状況となっております。

このような環境の下、当社は平成20年7月に「コメ兵神戸三宮店」（旧「コメ兵神戸元町店」、神戸市中央区）の移転拡張、平成20年8月に「コメ兵新宿店」（東京都新宿区）のフロア構成の見直し、平成20年8月及び9月に名古屋市中区大須地区店舗のフロア構成の見直しを行いました。また、販促活動の拡充、インターネット通販の強化、内部統制の整備、教育制度の充実等、様々な経営施策に取り組み、企業価値の向上に努めてまいりました。

当第2四半期累計期間における中古品仕入高は、「コメ兵神戸三宮店」の移転拡張効果、チラシ等を活用した買取告知効果、前事業年度に実施した買取センターの新規出店及び移転拡張効果の継続等に加え、地金相場変動の影響による宝石・貴金属等商品の買取仕入の増加により、好調に推移いたしました。この結果、個人買取仕入高は7,360百万円となり、商品内容の充実を図ることができました。

売上高については、宝石・貴金属商品を中心に中古品仕入が好調に推移したこと等によって短期的に増加した在庫量の適正化を図るため、中古品取扱事業者及び貴金属素材取扱事業者等への販売が増加したことに加え、「コメ兵神戸三宮店」の移転拡張、「コメ兵新宿店」のフロア構成の見直し等が奏功し、前年同期比5.3%増となりました。

利益面については、好調な中古品仕入により短期的に増加した在庫量の適正化を目的として、中古品取扱事業者及び貴金属素材取扱事業者等への販売を活用し、低スプレッドながら積極的な販売活動を行ったこと等により、売上高総利益率は23.4%（前年同期比1.5ポイント低下）となりました。また、「コメ兵神戸三宮店」の移転拡張及び今後の買取センター出店等を見据えた先行的な人財の確保による諸経費の増加等により売上高営業利益率は3.5%（同1.2ポイント低下）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績については、売上高は15,835百万円、営業利益は547百万円、経常利益は514百万円、四半期純利益は314百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ452百万円減少し、18,356百万円となりました。これは主に、在庫水準の適正化により、たな卸資産が406百万円減少したことによるものであります。また、純資産は四半期純利益の確保等により前事業年度末に比べ238百万円増加し、11,128百万円となり、自己資本比率は60.6%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は1,218百万円となり、前事業年度末に比較して144百万円の減少となりました。

当第2四半期末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は764百万円となりました。

これは主に、税引前四半期純利益562百万円の計上に加え、在庫水準の適正化によって、たな卸資産が406百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は316百万円となりました。

これは主に、「コメ兵神戸三宮店」の移転拡張、「コメ兵新宿店」のフロア構成の見直し、名古屋市中区大須地区店舗のフロア構成の見直し等に伴う有形無形固定資産の取得による支出214百万円、及び「コメ兵神戸三宮店」の移転・増床に伴う差入保証金の差入による支出158百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は591百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出723百万円が短期借入金の純増額200百万円を超過したことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想については、当初予想した数値（平成20年5月8日発表）に変更はありません。今後も、顧客満足度の向上、中古品仕入体制の強化、人材育成の強化、組織力の強化・効率化、コンプライアンスの強化等に積極的に取り組み、業績予想を確実に達成してまいりたい所存であります。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,134,242	1,292,894
売掛金	993,368	1,067,366
商品	10,529,722	10,937,919
その他	646,665	689,836
流動資産合計	13,303,999	13,988,017
固定資産		
有形固定資産	3,356,062	3,268,396
無形固定資産	52,811	56,879
投資その他の資産	1,643,545	1,495,156
固定資産合計	5,052,418	4,820,432
資産合計	18,356,418	18,808,450
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	255,167	220,980
短期借入金	4,100,000	3,900,000
1年内返済予定の長期借入金	891,787	1,248,137
未払法人税等	217,713	480,803
賞与引当金	263,991	232,741
その他の引当金	70,282	72,060
その他	309,015	299,296
流動負債合計	6,107,957	6,454,020
固定負債		
長期借入金	558,512	925,838
役員退職慰労引当金	433,530	433,530
その他の引当金	104,711	81,609
その他	22,724	22,560
固定負債合計	1,119,478	1,463,538
負債合計	7,227,436	7,917,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	7,375,483	7,128,810
自己株式	△300	△127
株主資本合計	11,088,834	10,842,334
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,147	48,557
評価・換算差額等合計	40,147	48,557
純資産合計	11,128,982	10,890,892
負債純資産合計	18,356,418	18,808,450

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	15,835,557
売上原価	12,133,231
売上総利益	3,702,326
販売費及び一般管理費	3,154,985
営業利益	547,340
営業外収益	
受取利息	576
受取配当金	782
その他	1,943
営業外収益合計	3,302
営業外費用	
支払利息	36,357
その他	108
営業外費用合計	36,466
経常利益	514,176
特別利益	
投資有価証券売却益	98
受取保険金	79,204
特別利益合計	79,302
特別損失	
固定資産除却損	28,028
会員権評価損	2,700
特別損失合計	30,728
税引前四半期純利益	562,751
法人税、住民税及び事業税	228,721
法人税等調整額	19,815
法人税等合計	248,536
四半期純利益	314,214

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	562,751
減価償却費	133,283
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,249
その他の引当金の増減額 (△は減少)	21,323
受取利息及び受取配当金	△1,359
支払利息	36,357
為替差損益 (△は益)	△0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△98
固定資産除却損	24,214
会員権評価損	2,700
売上債権の増減額 (△は増加)	73,997
たな卸資産の増減額 (△は増加)	406,759
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,187
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,944
その他	△93,651
小計	1,255,660
利息及び配当金の受取額	1,565
利息の支払額	△35,553
法人税等の支払額	△457,338
営業活動によるキャッシュ・フロー	764,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	50,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△214,378
投資有価証券の取得による支出	△54
投資有価証券の売却による収入	144
差入保証金の差入による支出	△158,400
差入保証金の回収による収入	5,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000
長期借入金の返済による支出	△723,676
自己株式の取得による支出	△172
配当金の支払額	△67,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△591,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△144,092
現金及び現金同等物の期首残高	1,362,912
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,218,819

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	15,036,075	100.0
II 売上原価	11,292,019	75.1
売上総利益	3,744,056	24.9
III 販売費及び一般管理費	3,039,519	20.2
営業利益	704,536	4.7
IV 営業外収益	4,039	0.0
V 営業外費用	40,814	0.3
経常利益	667,761	4.4
VI 特別利益	61,837	0.4
VII 特別損失	68,844	0.5
税引前中間純利益	660,754	4.4
法人税、住民税及び事業税	289,959	
法人税等調整額	△17,853	1.8
中間純利益	388,648	2.6

(2) 中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	660,754
減価償却費	129,775
賞与引当金の増加額	56,006
退職引当金の減少額	△9,727
商品保証引当金の増加額	268
受取利息及び受取配当金	△1,293
支払利息	40,505
為替差損益	0
有形無形固定資産売却損	57,737
有形無形固定資産除却損	5,823
売上債権の減少額	46,561
たな卸資産の増加額	△556,870
仕入債務の増加額	33,264
未払消費税等の減少額	△148,013
その他	△71,948
小計	242,841
利息及び配当金の受取額	2,456
利息の支払額	△41,699
法人税等の支払額	△223,304
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,706
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形無形固定資産の取得による支出	△88,063
有形無形固定資産の売却による収入	178,192
差入保証金の差入による支出	△39,191
投資活動によるキャッシュ・フロー	50,937
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	300,000
長期借入による収入	400,000
長期借入金の返済による支出	△782,886
配当金の支払額	△56,462
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,348
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
V 現金及び現金同等物の減少額	△108,117
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,322,718
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	1,214,600

6. 仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

① 商品別仕入実績

区分	前年同四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成20年3月期)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
宝石・貴金属	3,658,795	30.9	4,111,538	35.1	12.4	8,081,907	32.3
時計	5,095,766	43.1	4,749,365	40.5	△6.8	10,618,431	42.4
バッグ・衣類	2,430,157	20.5	2,468,048	21.1	1.6	5,118,988	20.5
家電・楽器	648,201	5.5	388,810	3.3	△40.0	1,200,303	4.8
合計	11,832,920	100.0	11,717,762	100.0	△1.0	25,019,630	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入経路別仕入実績

区分	前年同四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成20年3月期)		
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)	
中古品	買取センター	6,051,095	51.1	7,143,894	61.0	18.1	13,568,269	54.2
	名古屋	2,391,907	20.2	2,787,035	23.8	16.5	5,628,347	22.5
	関東(東京・横浜)	2,640,889	22.3	3,275,738	28.0	24.0	5,714,749	22.8
	関西(大阪・神戸)	1,018,298	8.6	1,081,120	9.2	6.2	2,225,172	8.9
	宅配買取	231,722	2.0	216,788	1.9	△6.4	464,342	1.9
	中古品取扱事業者等	1,530,532	12.9	1,510,865	12.9	△1.3	3,090,724	12.4
	小計	7,813,351	66.0	8,871,548	75.7	13.5	17,123,336	68.4
新品	4,019,569	34.0	2,846,213	24.3	△29.2	7,896,293	31.6	
合計	11,832,920	100.0	11,717,762	100.0	△1.0	25,019,630	100.0	

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 買取センターの仕入実績については、全社仕入高に占める影響度に鑑み、名古屋、関東(東京・横浜)、関西(大阪・神戸)の各地域別に区分開示しております。

3. 前中間会計期間に表示しておりました「宅配仕入」の欄については、より適正に業務内容を示した「宅配買取」へと区分名を変更しております。

(2) 販売実績

① 商品別販売実績

区分		前年同四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成20年3月期)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)	
商品 売上高	宝石・貴金属	中古品	3,898,443	25.9	5,438,510	34.3	39.5	9,206,822	28.5
		新品	629,091	4.2	461,307	2.9	△26.7	1,266,992	3.9
		計	4,527,535	30.1	5,899,818	37.3	30.3	10,473,814	32.5
	時計	中古品	2,418,323	16.1	3,240,020	20.5	34.0	5,137,092	15.9
		新品	3,222,897	21.4	2,491,341	15.7	△22.7	6,408,170	19.9
		計	5,641,221	37.5	5,731,362	36.2	1.6	11,545,263	35.8
	バッグ・衣類	中古品	3,067,447	20.4	2,915,563	18.4	△5.0	6,686,692	20.7
		新品	907,072	6.0	623,990	3.9	△31.2	1,866,078	5.8
		計	3,974,520	26.4	3,539,554	22.4	△10.9	8,552,770	26.5
	家電・楽器	中古品	585,934	3.9	458,681	2.9	△21.7	1,099,450	3.4
		新品	275,688	1.8	176,312	1.1	△36.0	535,532	1.7
		計	861,622	5.7	634,993	4.0	△26.3	1,634,983	5.1
	小計	中古品	9,970,148	66.3	12,052,776	76.1	20.9	22,130,057	68.6
		新品	5,034,751	33.5	3,752,951	23.7	△25.5	10,076,773	31.2
		計	15,004,899	99.8	15,805,728	99.8	5.3	32,206,831	99.8
不動産賃貸収入		31,176	0.2	29,829	0.2	△4.3	59,681	0.2	
合計		15,036,075	100.0	15,835,557	100.0	5.3	32,266,512	100.0	

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 地域別販売実績

区分		前年同四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成20年3月期)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)	
商品 売上高	名古屋他	中古品	6,696,270	44.5	7,874,120	49.7	17.6	14,913,222	46.2
		新品	3,252,752	21.6	2,442,811	15.4	△24.9	6,618,285	20.5
		計	9,949,022	66.2	10,316,931	65.2	3.7	21,531,508	66.7
	有楽町店	中古品	911,374	6.1	1,035,407	6.5	13.6	1,949,942	6.0
		新品	635,054	4.2	495,412	3.1	△22.0	1,253,278	3.9
		計	1,546,429	10.3	1,530,819	9.7	△1.0	3,203,221	9.9
	新宿店	中古品	2,362,502	15.7	3,143,249	19.8	33.0	5,266,893	16.3
		新品	1,146,944	7.6	814,728	5.1	△29.0	2,205,209	6.8
		計	3,509,446	23.3	3,957,977	25.0	12.8	7,472,102	23.2
	小計	中古品	9,970,148	66.3	12,052,776	76.1	20.9	22,130,057	68.6
		新品	5,034,751	33.5	3,752,951	23.7	△25.5	10,076,773	31.2
		計	15,004,899	99.8	15,805,728	99.8	5.3	32,206,831	99.8
	不動産賃貸収入		31,176	0.2	29,829	0.2	△4.3	59,681	0.2
	合計		15,036,075	100.0	15,835,557	100.0	5.3	32,266,512	100.0

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 全社売上高に占める影響度に鑑み、「コメ兵有楽町店（東京都千代田区）」及び「コメ兵新宿店（東京都新宿区）」の商品売上高を区分開示しております。なお、当該2店舗及び名古屋市中区大須地区以外の商品売上高については、影響度僅少につき、「名古屋他」に含めております。